

「同じ気持ち」の拍手が出来るスタジアムに！ ～スタンディングオベーションで選手を迎えよう～

「2005 Departure」バージョン

例えば、選手がピッチに散らばる時に。例えば、交代出場する選手たちに。

1ゲームで数回。立ち上がって拍手、しませんか？

きっと、それは誰でも同じ感覚が集まる瞬間。

拍手、それはスタジアムのどの場所に居ても出来る心の表現方法。

応援スタイルとか、そういう概念抜きにして。

「いつも総立ちで拍手が出来るスタジアム」は、まだ日本に存在しない。

当たり前になったら、そりゃ凄い事！

観客数が増えつつある今のうちに、そういう拍手が当たり前出来るスタンドであるという事を新しいファン・サポーターの人々に行動で伝えられれば、リピーターも増えるんじゃないかな？

そして何より、愛すべき選手達に向けてスタンドのファン全員がそれを当たり前にする事でどんな声にも、どんな歌にも勝る、最高のエールになると思う。

「よっ！待ってました！」「よくやった！」そういう拍手を。ここ一番で。当然のように。

まずはその手始め(?)として…

さあ、いよいよ選手入場です。

FIFA 旗を先頭に、**審判団と選手が入場して来ました！**

その瞬間、ゴール裏がスローテンポで歌っていた歌（通称：ペルーじゃといひます。）は、太鼓が鳴り、各旗が大きく振られ、一気にアップテンポになります。

…その時に!!! **みんなでスタンディングオベーション！**

人も少ないし、最初は抵抗があるかもしれない。周りの人はやってくれないかもしれない。

でもみなさん、隣の人を諭すように自らが立ち上がって拍手をしませんか？

「最高の大宮名物」を実現させる為に、ちょっとだけがんばってみませんか？

「選手を迎えるスタンディングオベーション」は
応援という言葉が持つ本来の意味を思い出させてくれるはずです。

ぜひ、「あなた自身」を選手に伝えてみましょう！

今までにお配りした内容に対して、様々なご意見を頂きました。その内容を踏まえ若干の手直しを行い、あらためて配布させて頂いております。今後ともさらなる建設的ご意見、よろしくお願い致します。

★配布のお手伝いを頂ける方へ。こちらからPDFダウンロード（パソコンからプリント）できます★

→ <http://www5b.biglobe.ne.jp/~oranger-/index.htm>

<ご意見・問い合わせ先>

ORANGER orangerweb@yahoo.co.jp